

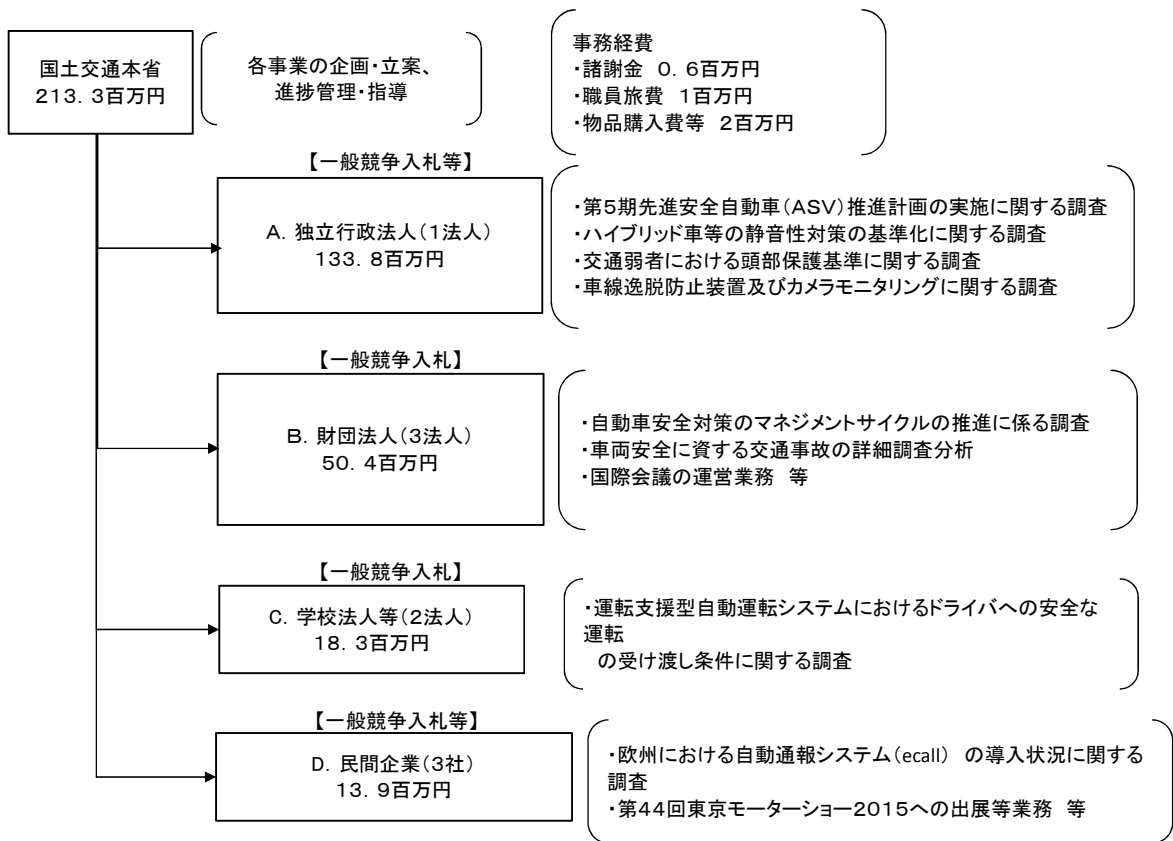
平成28年度行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名		車両の安全対策		担当部局庁	自動車局		作成責任者		
事業開始年度	昭和39年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	技術政策課		課長 江坂 行弘		
会計区分	自動車安全特別会計自動車検査登録勘定								
根拠法令 (具体的な条項も記載)	道路運送車両法			関係する計画、通知等	交通安全基本計画				
主要政策・施策	交通安全対策			主要経費	その他の事項経費				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	第10次交通安全基本計画において掲げられている目標「平成32年までに交通事故死者数を2,500人以下」を実現するため、自動車の安全基準の拡充・強化、先進安全自動車(ASV)の開発・実用化・普及を促進する。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	日本は、自動車の安全確保に関する国際的な整合性を図るため、国連の「車両等の型式認定相互承認協定」に加入し、自動車の安全・環境基準について国際調和を推進している。日本が優位性を持つ燃料電池自動車の車両安全性に関する調査を実施するとともに、自動車の安全基準の拡充・強化及び先進安全自動車(ASV)の開発・実用化・普及に必要な技術評価等の調査を行う。								
実施方法	委託・請負								
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度要求		
		補正予算							
		前年度から繰越し							
		翌年度へ繰越し							
		予備費等							
		計	261	221	240	293	463		
	執行額		256	215	220				
	執行率(%)		98%	97%	92%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 年度	目標最終年度 32年度
	平成32年までに交通事故死者数を2500人以下に引き下げる。	交通事故死者数	成果実績	人	4,373	4,113	4,117		
			目標値	人					2,500
			達成度	%	57.2	60.8	60.7		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 年度	目標最終年度 32年度
	平成32年までに、車両安全対策により交通事故死者数を1,000人削減する(平成22年比)。	車両安全対策による交通事故死者数削減効果	成果実績	人	-	-	735	-	
			目標値	人	-	-	1,000	-	1,000
			達成度	%	-	-	73.5	-	
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載								<input type="checkbox"/> チェック	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標				単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込
	調査研究の件数	活動実績	件	13	11	13			
		当初見込み	件	13	11	10	11		
単位当たりコスト	算出根拠				単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込
	平成27年度執行額220百万円/活動実績13件 =16.9百万円/件			単位当たりコスト	百万円/件	19.7	19.5	16.9	26.6
				計算式	百万円/件	-	-	-	-
平成28・29年度予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	28年度当初予算	29年度要求	主な増減理由					
	諸謝金	2	2	安全対策強化のため基礎調査関係経費の拡充をおこなったため。					
	職員旅費	1	1						
	庁費	269	439						
	自動車検査基準策定調査等委託費	21	21						
計	293	463							

政策評価、経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	政策	安全で安心できる交通の確保、治安・生活安全の確保								
	施策	自動車の安全性を高める								
	測定指標	定量的指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標年度	目標年度	
		衝突被害軽減ブレーキの装着率	実績値	%	54.4	59.5	60.3		32年度	
			目標値	%					90	
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係									
	自動車の安全性に関する調査研究を実施し、自動車の安全基準の拡充・強化、先進安全自動車(ASV)の開発・実用化・普及を促進する。									
	経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	改革項目	分野:	-						
		KPI (第一階層)			単位	計画開始時年度	27年度	28年度	中間目標年度	目標最終年度
			-	成果実績						
目標値										
		達成度	%							
KPI (第二階層)				単位	計画開始時年度	27年度	28年度	中間目標年度	目標最終年度	
		-	成果実績							
			目標値							
		達成度	%							
本事業の成果と改革項目・KPIとの関係										
-										
事業所管部局による点検・改善										
国費投入の必要性	項目				評価	評価に関する説明				
	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。				○	交通事故の削減という国家目的のために行っている事業である。				
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。				○	自動車の安全基準・指針等を策定するために行う調査であり、国が行うべき事業である。				
事業の効率性	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。				○	交通事故の削減という国家目的のために行っている事業であり、優先度は非常に高い。				
	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。				○	支出先の選定は、会計法第29条の3が適用される場合を除き、全て一般競争入札で実施している。また、一般競争入札の実施にあたっては、各事業目的を踏まえたうえで、入札参加資格に係る要件が必要最小限なものとなるよう十分留意しているほか、入札説明会等による応募希望者への情報提供等を通じ、競争性の確保に努めている。				
	一般競争入札、総合評価入札又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。				有					
	競争性のない随意契約となったものはないか。				有					
	受益者との負担関係は妥当であるか。				○	競争性が確保されている下での事業であり、妥当である。				
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。				○	競争性が確保されている下での事業であり、妥当である。				
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。				○	地方運輸局へは必要経費を配賦しているのみである。				
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。				○	学識経験者等で構成される「車両安全対策検討会」において、対策の優先度を考慮し、必要な調査の見直しなどを行っている。				
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)				-					
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。				○	一般競争入札を積極的に採用すること等により、コスト削減に努めている。				
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。				○	調査結果等の成果物を活用し、自動車の安全基準・指針等の策定を通して、交通事故削減目標の達成に寄与している。				
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。				-					
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。				○	見込みに見合った活動実績となっている。				
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。				○	調査結果等の成果物を活用し、自動車の安全基準・指針等の策定を通して、交通事故削減目標の達成に寄与している。				

関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)					
	所管府省・部局名	事業番号	事業名			
点検・改善結果	点検結果	平成27年3月に中央交通安全対策会議において第10次交通安全基本計画(平成28年度～32年度)が策定され、「平成32年までに交通事故死者数を2,500人以下とする」との目標が掲げられた。これを受け、平成28年6月にとりまとめられた交通政策審議会陸上交通分科会自動車部会報告書において、今後の車両安全対策の方向性が示された。このため、本事業については、内容の見直しを行いながら、対策の実施に必要な交通事故の調査・分析及び安全基準・指針等の策定を、引き続き効率的に実施していく必要がある。				
	改善の方向性	平成27年3月に開催された「車両安全対策検討会」において、車両安全対策の効果予測がなされた。これを踏まえ、更なる死傷者数の削減に向けた車両安全対策を推進するため、今後実施する調査・分析については、より効率的・効果的かつ必要不可欠な車両安全対策に限って実施していくこととする。				
外部有識者の所見						
交通事故死者数という成果指標は、本事業のみの成果ではない(本事業との関連性が必ずしも高くない)。安全基準の拡充・評価や先進安全自動車の普及に関する成果指標を設定した方が良いのではないか。						
行政事業レビュー推進チームの所見						
事業内容の一部改善の	成果指標について、安全基準の拡充・強化や先進安全自動車の普及等、本事業との関連性が高いものに見直しすべき。 また、事業の実施にあたっては、交通事故死者数等の発生状況を考慮し、「車両安全対策検討会」等を活用し、真に必要な調査内容となるよう見直しすべき。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
執行等改善	成果指標については、本事業との関連性が高いものとして、「車両安全対策の推進による交通事故死者数の削減効果」を追加した。 また、事業の実施にあたっては、平成28年6月にとりまとめられた交通政策審議会の報告書を踏まえつつ、車両安全対策検討会等を活用し、真に必要な調査に重点化を図った。					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成22年度	310	平成23年度	288	平成24年度	296	
平成25年度	195	平成26年度	189	平成27年度	193	

※平成27年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
 (単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.(独)交通安全環境研究所			B.(一財)日本自動車研究所		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	業務担当者人件費	29.4	人件費	業務担当者人件費	20
直接経費	試験研究費	50.7	直接経費	実験用車両使用料、検討会開催費等	8.8
間接経費	検討会等の運営補助費	20.8	その他	一般管理費等	5.8
旅費	業務担当者旅費	22.6			
その他	一般管理費等	10.3			
計		133.8	計		34.6
C.(学校法人)芝浦工業大学			D.Grayling社		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	業務担当者人件費	1.1	人件費	業務担当者人件費	7.7
直接経費	試験研究費	12.1	直接経費	報告書作成費等	0.4
その他	一般管理費等	1.3	旅費	業務担当者旅費	0.6
計		14.5	計		8.7
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
G.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載 チェック

平成28年度行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	独立行政法人自動車技術総合機構運営費交付金			担当部局庁	自動車局	作成責任者				
事業開始年度	平成14年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	技術政策課	江坂 行弘				
会計区分	一般会計、自動車安全特別会計自動車検査登録勘定									
根拠法令(具体的な条項も記載)	独立行政法人通則法第46条			関係する計画、通知等	-					
主要政策・施策	交通安全対策			主要経費	文教及び科学振興、その他の事項経費					
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	道路運送車両法に基づく自動車の安全・環境基準への適合性審査に必要な検査機器を設置する。交通安全環境研究所に自動車等の審査及びリコールに係る技術的検証を行わせるための業務の運営に必要な経費及び、運輸技術のうち陸上運送等に関する安全の確保、環境の保全及び燃料資源の有効な利用の確保を図るための調査、研究及び開発等を行わせるための施設等の整備に必要な経費。									
事業概要(5行程度以内。別添可)	機器老朽更新等に係る審査機器を中期計画に応じた必要経費を考慮して積算して交付する。道路運送車両法第75条の4の規定に基づく自動車及びその装置の型式指定の際に、交通安全環境研究所に保安基準に適合するかどうかの審査を行わせている。また、同法の自動車のリコール制度において、同研究所に改善措置の内容が適切であるかどうかの技術的な検証を行わせている。また交通安全環境研究所に運輸技術のうち陸上運送等に関する安全の確保、環境の保全及び燃料資源の有効な利用の確保を図るための調査、研究及び開発等を行わせるための施設等の整備に必要な経費。									
実施方法	交付									
予算額・執行額(単位:百万円)			25年度	26年度	27年度	28年度	29年度要求			
	予算 の 状 況	当初予算	2,398	2,528	2,825	3,174	3,581			
		補正予算	-	-	-	-	-			
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-			
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-			
		予備費等	-	-	-	-	-			
	計		2,398	2,528	2,825	3,174	3,581			
	執行額		2,398	2,528	2,825	-	-			
執行率(%)		100%	100%	100%	-	-				
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標年度	目標最終年度	
	平成23年度～平成27年度の平均で平成22年度比10%減	受検者等の人身事故の削減	成果実績	%	▲ 24	24	▲ 48			
			目標値	%	-	-	-			
			達成度	%	-	-	-			
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標年度	目標最終年度	
	重大な事故の発生に係る度数率を年平均1.15以下※度数率は厚生労働省の基準を参照	受検者等の人身事故の削減	成果実績		-	-	-			
			目標値		-	-	-			
			達成度	%	-	-	-			
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標年度	目標最終年度	
	平成22年度比10%減	検査機器の故障等による閉鎖時間の削減	成果実績	%	▲ 57	▲ 34	▲ 32			
			目標値	%	▲ 10	▲ 10	▲ 10			
			達成度	%	-	-	-			
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標年度	目標最終年度	
	年平均2,000時間以下	検査機器の故障等による閉鎖時間の削減	成果実績		-	-	-			
			目標値		-	-	-			
			達成度	%	-	-	-			
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標年度	目標最終年度	
	不具合情報についての分析を、年間4,000件以上実施する。	不具合情報の分析件数	成果実績	件	4,124	4,344	4,708			
			目標値	件	4,000	4,000	4,000			
			達成度	%	103.1	108.6	117.7			
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	25年度	26年度	27年度	<input checked="" type="checkbox"/> チェック 28年度活動見込		
	確実に審査を実施できるよう建替、改修等が必要な箇所を適切に実施。 ※箇所数は審査場の建替を除く。			活動実績	箇所数	32	25	25		
				当初見込み				-	-	-

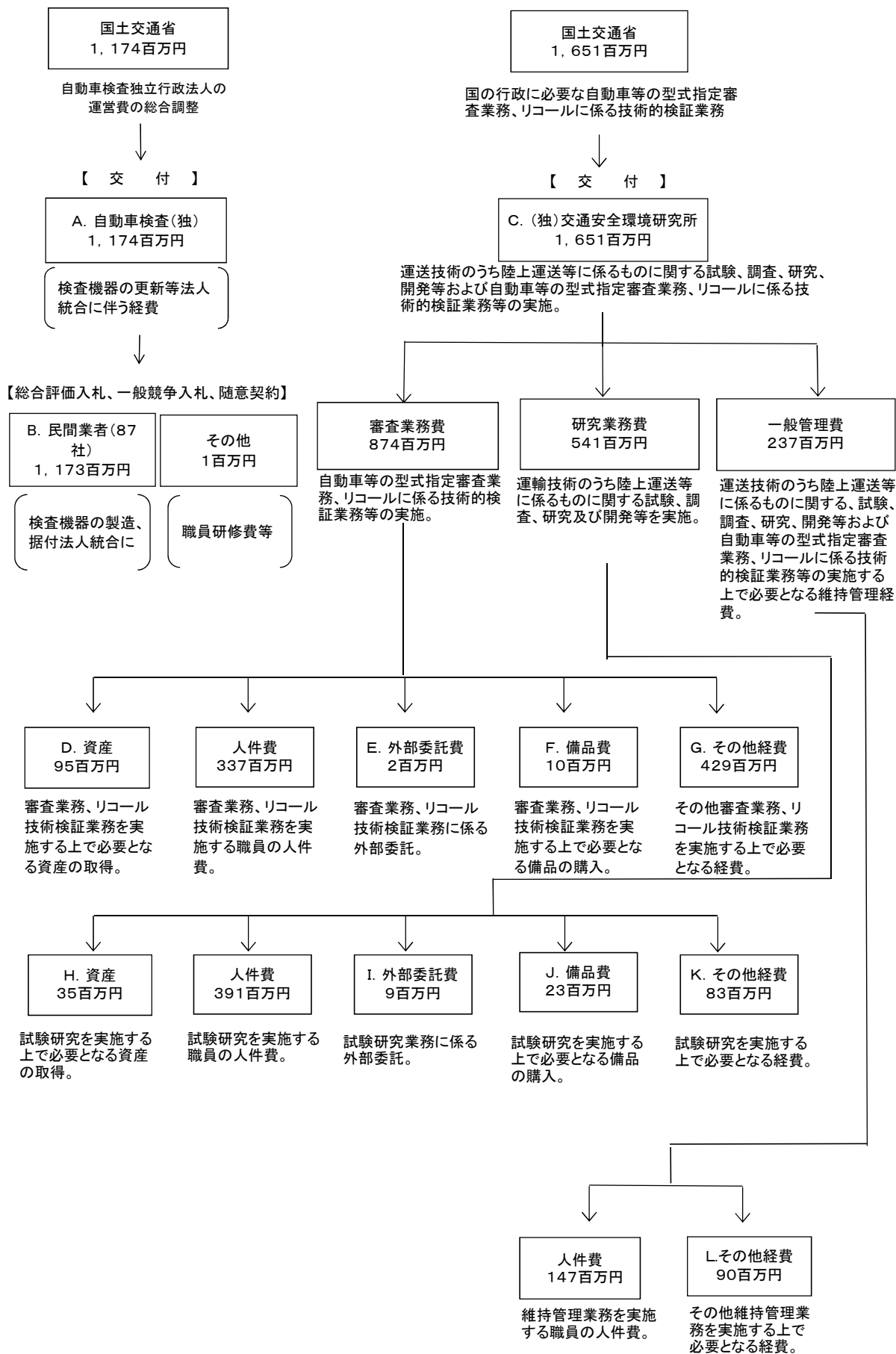
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込
	分析等の件数	活動実績	件	7,221	9,125	9,084	
	当初見込み		-	-	-		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込
	実施した研究テーマ数	活動実績	件	21	19	19	
	当初見込み	件	20	19	19		
単位当たりコスト	算出根拠		単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込
	執行額/箇所数	単位当たりコスト	百万円	26	33	27	
		計算式	執行額/箇所数	827/32	813/25	679/25	
単位当たりコスト	算出根拠		単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込
	運営費交付金の執行額/分析等の件数	単位当たりコスト	百万円	0.1	0.1	0.1	
		計算式	執行額/分析件数	861.8/7221	928.5/9125	926.6/9084	
単位当たりコスト	算出根拠		単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込
	執行額/研究テーマ数	単位当たりコスト	百万円/件	33.6	40.6	38.1	
		計算式	執行額/分析件数	706/21	770.7/19	724.7/19	

平成28-29年度予算内訳(単位:百万円)	歳出予算目	28年度当初予算	29年度要求	主な増減理由
		独立行政法人自動車技術総合機構一般勘定運営費交付金	763	815
	独立行政法人自動車技術総合機構審査勘定運営費交付金	2,411	2,767	
	計	3,174	3,582	

政策評価、経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	政策	5. 安全で安心できる交通の確保、治安・生活安全の確保 11. ICTの利活用及び技術研究開発の推進						
		施策	17. 自動車の安全性を高める 41. 技術研究開発を推進する					
	測定指標		定量的指標	単位	25年度	26年度	27年度	中間目標年度
		衝突被害軽減ブレーキの装着率	実績値	%	54.4	59.5	60.3	
	目標値		%					90
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係							
	自動車保安基準に適合するかどうかの審査、自動車技術等に関する試験、調査、研究及び開発等を総合的に行うことにより、自動車の安全性を高めること及び技術研究開発を推進することに寄与する。							
	改革項目	分野	-	-				
	KPI (第一階層)	KPI	単位	計画開始年度	27年度	28年度	中間目標年度	目標最終年度
		成果実績	-	-	-	-	-	-
目標値		-	-	-	-	-	-	
達成度	%	-	-	-	-	-	-	
KPI (第二階層)	KPI	単位	計画開始年度	27年度	28年度	中間目標年度	目標最終年度	
	成果実績							
	目標値							
達成度	%							
本事業の成果と改革項目・KPIとの関係								
-								

事業所管部局による点検・改善						
		項目	評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	道路運送車両法に基づき実施する自動車の基準適合性審査、自動車等の型式審査、リコールに係る技術的検証、国が実施する関連行政施策の立案や技術基準の策定等を支援するための研究など、必要不可欠な業務に対して国費を投入する必要がある。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	同上		
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○	同上		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-			
	一般競争入札、総合評価入札又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。		無			
	競争性のない随意契約となったものはないか。		無			
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○	自動車安全特別会計(自動車検査登録勘定)は、受益者である自動車ユーザーからの検査手数料を財源としている。		
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		○	今中期計画期間は、前中期計画期間と比較して年平均約40%予算を削減している。		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○	費目・使途は必要不可欠なものに限られている。		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	同上		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-			
事業の有効性	そのほかコスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。		-			
	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。		○	27年度に対して、目標値を超える成果を上げている。		
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	国が実施すべき事業を担う独法の運営に必要な経費を交付するものであり、交付金以外の手段はない。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	27年度に対して、目標値を超える成果を上げている。		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	施設については成果物は十分に活用されている。		
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
	所管府省・部局名	事業番号	事業名	該当なし		
点検・改善結果	点検結果	・道路運送車両法の規定に基づき、自動車の審査業務、自動車のリコールに係る技術的検証業務を実施する我が国唯一の機関であり、業務の重複はなく、自動車の審査業務、国からの依頼による自動車のリコールに係る技術的検証業務が確実に実施されている。 ・契約監視委員会を設置し、契約状況の点検・見直しを行う等の取組を行ってきている。 ・地方検査部等からの整備要望の集約を行い、必要性・優先度の精査を厳しく行ったうえで、限られた予算の範囲内で地方検査部等に対して実施箇所の決定を行っている。また、限られた予算の範囲で効率的かつ効果的な執行を行っている。				
	改善の方向性	引き続き、必要性・優先度の精査を厳しく行ったうえで、適正な運用を行う。				
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
事業内容の一部改善の	物品購入等は、競争入札の活用を徹底することによりコスト削減を図り、適正に業務を行うべき。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
執行等改善	物品購入等は、引き続き、競争入札の活用を徹底することによりコスト削減を図り、適正に業務を行うこととする。					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成22年度	323,325,327	平成23年度	301,303,305	平成24年度	309,311,313	
平成25年度	196,198,430	平成26年度	190,192,410	平成27年度	194,196,426	

※平成27年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
 (単位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.自動車検査独立行政法人			B.(株)アルティア		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
その他	検査機器の更新等	1,173	その他	自動車検査用機械器具の製造及び据付	406
庁費	研修旅費	1			
計		1,174	計		406
C.(独)交通安全環境研究所			D.三正設備工業(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	職員人件費等	875	その他	高周波増幅装置冷却機器等の導入	39
その他	物品購入等	777			
計		1,652	計		39
E.(株)創夢			F.(株)エコプラン		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
その他	自動車審査部次期業務量統計システム調査及び調達支援業務	1	その他	自動車審査部空調機及び照明器具更新工事	1
計		1	計		1
G.(株)本間組東京支店			H.(株)日立パワーソリューションズ		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
その他	自動車試験場第二地区整地工事	32.4	その他	都市交通シミュレータの改修作業	5.4
計		32.4	計		5.4

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載 チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	自動車検査独立行政法人	1011105001930	検査機器等の更新等及び法人統合に伴う経費	1,174	-	-	-	

B.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)アルティア	3011701013922	自動車検査用機械器具の製造及び据付	238	一般競争入札	4	91.9%	
2	(株)アルティア	3011701013922	自動車検査用機械器具の製造及び据付	167	一般競争入札	4	93.6%	
3	(株)イヤサカ	7010001000792	自動車検査用機械器具の製造及び据付	274	一般競争入札	4	91.9%	
4	株式会社富士通マーケティング	5010001006767	経理・会計システム構築業務	96	総合評価入札	3	98.5%	
5	(株)バンザイ	2010401024066	自動車検査用機械器具の製造及び据付	34	一般競争入札	4	82.3%	
6	(株)バンザイ	2010401024066	奈良事務所 手動式前照灯試験機の購入	9	一般競争入札	1	99%	
7	(株)バンザイ	2010401024066	豊橋事務所他7事務所 手動式前照灯試験機の購入	8	一般競争入札	4	81.8%	
8	(株)バンザイ	2010401024066	街頭検査用オパシメータの製造	6	一般競争入札	4	73.9%	
9	(株)バンザイ	2010401024066	佐賀事務所他7事務所 手動式前照灯試験機の購入	5	一般競争入札	4	68%	
10	(株)バンザイ	2010401024066	長岡事務所他5事務所 手動式前照灯試験機の購入	4	一般競争入札	4	77%	
11	(株)バンザイ	2010401024066	京都事務所他3事務所 手動式前照灯試験機の購入	3	一般競争入札	4	75.8%	
12	(株)バンザイ	2010401024066	福山事務所他2事務所 手動式前照灯試験機の購入	3	一般競争入札	3	63.9%	
13	(株)バンザイ	2010401024066	沖縄事務所他2事務所 手動式前照灯試験機の購入	2	一般競争入札	3	38.5%	
14	(株)バンザイ	2010401024066	土浦事務所他5事務所 手動式前照灯試験機の購入	5	随意契約 (少額)	-	100%	
15	エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ(株)	7010001064648	人事給与・勤怠システムの更改及び運用保守	62	一般競争入札	1	99.8%	
16	エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ(株)	7010001064648	新会計システム接続に係る回線設定作業	0.4	随意契約 (少額)	-	100%	
17	日本ユニシス(株)	2010601029542	増員に伴う業務用PCの購入	21	一般競争入札	1	98.5%	
18	日本ユニシス(株)	2010601029542	新法人用ホームページ製作	20	一般競争入札	1	99.8%	
19	日本ユニシス(株)	2010601029542	統合に伴うシステム移行作業	9	一般競争入札	1	99.4%	
20	日本ユニシス(株)	2010601029542	サーバ室免震工事	6	随意契約 (その他)	-	100%	
21	日本ユニシス(株)	2010601029542	車検予約システム更改	4	一般競争入札	1	99.5%	
22	日本ユニシス(株)	2010601029542	システム追加に伴うネットワーク設定変更作業	0.5	随意契約 (少額)	-	100%	
23	日本ユニシス(株)	2010601029542	サーバ監視装置ライセンス購入	0.4	随意契約 (少額)	-	100%	
24	日本ユニシス(株)	2010601029542	人事システム導入電源工事	0.3	随意契約 (少額)	-	100%	
25	日本ユニシス(株)	2010601029542	マイナンバーシステム導入電源工事	0.2	随意契約 (少額)	-	100%	
26	安全自動車(株)	9010401001331	傾斜角度測定機の製造及び据付	39	一般競争入札	4	81.7%	
27	J&Kビジネスソリューション(株)	5020001083426	車両下部確認装置の製造	9	一般競争入札	2	88.2%	
28	J&Kビジネスソリューション(株)	5020001083426	車両下部確認装置の製造	5	一般競争入札	3	71.4%	
29	(株)日本旅行	1010401023408	旅費精算システムの導入及び旅費計算等委託業務	11	総合評価入札	2	97.1%	
30	(株)サンポー	1010401011569	法人統合に伴う事務用椅子等の購入	7	一般競争入札	1	96.3%	

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(独)交通安全環境研究所	6012405000493	上記事業概要に同じ	1,651	—			

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	三正設備工業(株)	9030001046691	高周波増幅装置冷却機器等の導入	39	一般競争入札	4	58.7%	
2	ミナト矢崎サービス(株)	6010401029053	第三審査棟環境設備更新	32	一般競争入札	3	98.8%	
3	NECネットエスアイ(株)	6010001135680	自動車試験場第二地区監視カメラ更新工事	17	一般競争入札	4	64.5%	
4	(株)守谷商会	2010001059025	UNR129新基準対応CRS試験機器の購入	12	一般競争入札	2	99.1%	
5	新日鉄住金ソリューションズ(株)	9010001045803	次期自動車審査部業務量統計システム 設計	12	一般競争入札	1	99.1%	
6	(株)共和電業	5010801002882	ISO/SAE規格対応型疑似信号発生装置の購入	9	一般競争入札	1	99.8%	
7	(株)バイオシステム	5080401012912	トラクター・トレーラ間の制動試験時 CAN通信情報評価システム	3	一般競争入札	1	99.2%	
8	(株)ヒューマネティクス・イノベティブ・ソリューションズ・ジャパン	7010601020521	ダミー下肢校正治具購入	2	一般競争入札	2	99.4%	
9	(株)エス・テック	1010901016035	衝撃試験用治具	1	随意契約 (少額)	—	100%	
10	日本キスラー(株)	7010401022544	スレッド解析ソフト Evaluationライセンスの購入	1	随意契約 (少額)	—	100%	

E

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)創夢	1011001012817	自動車審査部次期業務量統計システム調査及び調達支援業務	1	随意契約 (少額)	—	100%	
2	テンプスタッフ(株)	1011001015010	一般事務労働者派遣	0.9	随意契約 (少額)	—	100%	
3	(有)アルファーサービス	4010802018425	ブレーキ試験補助業務	0.2	随意契約 (少額)	—	100%	
4	(株)島津テクノリサーチ	5130001021069	配線燃焼被覆部の分析	0.1	随意契約 (少額)	—	100%	
5	(有)入谷モータース	3030002112779	ブレーキテスター試験業務	0	随意契約 (少額)	—	100%	

F

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)エコ・プラン	4011101034254	自動車審査部空調機及び照明器具更新工事	1	一般競争入札	3	83%	
2	(株)東測	4011001015379	スリップリング及び治具購入	0.9	随意契約 (少額)	—	100%	
3	(株)竹宝商会	4011101012854	スポットエアコン他購入	0.8	随意契約 (少額)	—	100%	
4	東京貿易テクノシステム(株)	1010001061642	エクステンションブローブ購入	0.7	随意契約 (少額)	—	100%	
5	オールホンダ販売(株)	9030001001416	除雪機購入	0.6	随意契約 (少額)	—	100%	
6	(株)ジャパンテクノロジー	5012701008662	試験時資料説明用モニター購入	0.6	随意契約 (少額)	—	100%	
7	ソニーマーケティング(株)	2010401032358	ノートパソコン	0.4	随意契約 (少額)	—	100%	
8	林製作所販売(株)	2160001013578	R129 テストベンチ シートクッションの購入	0.4	随意契約 (少額)	—	100%	
9	荒木電機工業(株)	3011001001660	電流計	0.4	随意契約 (少額)	—	100%	
10	(株)ミクスト	5030001084571	流量計付電動ドラムポンプ	0.3	随意契約 (少額)	—	100%	

別紙1

成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度	
	車両不具合に起因した事故 車両等の現車調査を年間1 0件以上実施する。		車両不具合に起因した事 故車両等の現車調査件数	成果実績	件	47	47	56		
目標値					件	10	10	10		
達成度					%	470	470	560		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度	
	リコール技術検証に係る実 証実験を年間10件以上行 う。	実証実験件数	成果実績	件	11	11	11			
目標値				件	10	10	10			
達成度				%	110	110	110			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度	
	基準の策定等に検討課題 等の提案を年間20件以上 行う。	喜寿の策定等に資する検 討課題等の提案件数	成果実績	件	25	24	20			
目標値				件	20	20	20			
達成度				%	125	120	100			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標 年度	目標最終年度 年度	
	基準の策定等に資する検 討会への参画、調査、研究 等の基準化予定項目を年 間8件以上実施する。	基準の策定等に資する検 討会への参画、調査、研究 等を実施する基準化予定項 目の件数	成果実績	件	10	13	9			
目標値				件	8	8	8			
達成度				%	125	163	113			

I.(株)レールウェイエンジニアリング			J.SCSK(株)		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
その他	鉄道信号システム安全性評価に関する補助業務	3.6	その他	車両シミュレーションソフト	2.3
計		3.6	計		2.3
K.日鉄住金レールウェイテクノス(株)			L.(独)海上技術安全研究所		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
その他	都市内鉄軌道用台車試験設備PLC更新	27	その他	光熱水料分担金	34
計		27	計		34

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)サンポー	1010401011569	法人統合に伴う事務室レイアウト変更工事	2	一般競争入札	1	99.4%	

G

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)明電エンジニアリング	1010701028239	第二排出ガス審査棟シャシダイナモメータ点検整備	3.3	一般競争入札	1	99.7%	
2	(株)共和電業	5010801002882	歩行者保護試験器の点検	2.6	一般競争入札	1	99.2%	
3	(株)明電エンジニアリング	1010701028239	衝突試験装置点検・整備	2.4	一般競争入札	1	98.7%	
4	(株)花園グリーンサービス	6030001086113	自動車試験場第二地区緑地整備工事	2.3	随意契約 (少額)	-	100%	
5	AB Dynamics MF Japan(株)	4020001046326	ESC試験システム点検校正	2.3	一般競争入札	1	97.1%	
6	ALSOK双栄	2020001102287	自動ドア改修工事	2.3	随意契約 (少額)	-	100%	

I

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)レールウェイエンジニアリング	7010401039992	鉄道信号システム安全性評価に関する補助業務	3.6	随意契約 (公募)	1	100%	
2	(株)日立パワーソリューションズ	7050001023708	現地試験補助業務	1.2	一般競争入札	1	95.1%	
3	(株)プラウド	6010001068922	試験車運転業務労働者派遣	0.8	随意契約 (少額)	-	100%	
4	(有)アルファサービス	4010802018425	車両運転及び実験補助業務	0.8	随意契約 (少額)	-	100%	
5	アデコ(株)	8010401001563	翻訳(和文・英文)校正業務	0.7	随意契約 (少額)	-	100%	
6	岩田電業(株)	5021001029385	路上走行等試験補助労働者派遣	0.6	随意契約 (少額)	-	100%	
7	山形鉄道(株)	5390001011201	平成27年度 衛星測位試験及び踏切事故防止システム動作確認試験に伴う	0.3	随意契約 (少額)	-	100%	
8	測位衛星技術(株)	7011101034029	実験補助業務	0.2	随意契約 (少額)	-	100%	
9	エダズグループジャパン(株)	5290001030137	英文校正	0.1	随意契約 (少額)	-	100%	
10	ランスタッド(株)	1010001084148	運転中のスマートフォン操作実験補助労働者派遣	0.1	随意契約 (少額)	-	100%	

J

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	SCSK(株)	8010001074167	車両シミュレーションソフト	2.3	一般競争入札	1	90.1%	
2	SDLジャパン(株)	3013201007925	Trados追加ライセンス	0.9	随意契約 (少額)	-	100%	
3	(有)内山自動車工業	3012702000315	衝突実験用車両購入	0.9	随意契約 (少額)	-	100%	
4	(株)イード	5011201013586	e燃費ログデータ	0.9	随意契約 (少額)	-	100%	
5	(有)三協自動車整備工場	8030002113384	実験用車両購入	0.5	随意契約 (少額)	-	100%	
6	(有)内山自動車工業	3012702000315	実験車両	0.5	随意契約 (少額)	-	100%	
7	(株)イシカワ文明堂	2012401012190	ドラムカートリッジ他9点	0.4	随意契約 (少額)	-	100%	
8	(株)シーディーアダプコ	4020001020446	大気拡散シミュレーションソフト	0.4	随意契約 (少額)	-	100%	
9	(株)イシカワ文明堂	2012401012190	ドラムカートリッジ他13点	0.3	随意契約 (少額)	-	100%	
10	(株)フォーサイト	1011101044768	ドラムカートリッジ他12点	0.3	随意契約 (少額)	-	100%	
11	(株)共和電業	5010801002882	車両加速度計測センサ	0.4	随意契約 (少額)	-	100%	

K

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	日鉄住金レールウェイテクノス(株)	1120001026469	都市内鉄軌道用台車試験設備PLC更新	27	一般競争入札	1	92%	
2	上毛産業(株)	1070001001477	灯火・電波実験棟屋上防水工事他	16.7	随意契約 (少額)	-	100%	
3	日本ケーブル(株)	3010001033111	ロープ曲げ疲労試験装置の減速機及び原動・緊張滑車軸整備	6.7	一般競争入札	1	94.7%	
4	(株)堀場製作所	1130001011676	大型自動車排気研究棟排出ガス試験データ処理装置 PC更新	6.5	一般競争入札	1	99.8%	
5	ミドリ安全(株)	1011001022683	制服購入	6.3	一般競争入札	1	100%	
6	(株)明電エンジニアリング東日本	1010701028239	大型車用シャワーダイナモメータ定期点検整備	5.6	-	-	-	
7	デザイン東京事業協同組合	6013305001838	交通安全環境研究所ウェブサイトリニューアル及びCMS構築作業	5.6	一般競争入札	3	82.1%	
8	三和シャッター工業(株)	7011401012519	制動性能審査棟他電動シャッター改修工事	5.2	随意契約 (少額)	-	100%	
9	SCSK(株)	8010001074167	車両シミュレーションソフト	2.4	一般競争入札	1	96%	
10	(株)エス・テック	6030001071619	歩行者保護インバクター	1.3	随意契約 (少額)	-	100%	

L

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(独)海上技術安全研究所	5012405001732	光熱水料分担金	34.2	-	-	-	
2	(有)木村商店	3012402010837	バーテーション他什器類購入	11.3	一般競争入札	1	98%	
3	東京都水道局調布SS	8000020130001	水道料	4.4	-	-	-	
4	あいおいニッセイ同和損害保険(株)	3011001027739	財産保険、賠償責任保険、自動車保険、労災総合保険、普通傷害保険	3.5	一般競争入札	2	93%	
5	藤崎電設(株)	6011401007305	二次変台及び分岐盤等定期点検	3.1	一般競争入札	1	95%	
6	(株)吉沢工務店	9012401012044	振動強度実験棟入口扉他改修工事	2.3	随意契約 (少額)	-	100%	
7	(株)吉沢工務店	9012401012044	ブルボックスカバー取付け他改修	0.4	随意契約 (少額)	-	100%	
8	(株)NTTデータ・アイ	2011101056358	独立行政法人交通安全環境研究所会計システム運用支援業務	1.9	一般競争入札	1	99%	
9	(株)植忠	8012402018355	構内越境樹木剪定及び実生木伐採作業	1	随意契約 (少額)	-	100%	
10	(株)根本電機工業	7010601014102	鉄道構造物実験棟天井クレーン用昇降階段移設工事	1	随意契約 (少額)	-	100%	
11	(株)田村工務店	8012401012747	振動強度実験棟床面改修工事	0.8	随意契約 (少額)	-	100%	

平成28年度行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	独立行政法人自動車技術総合機構施設整備費補助金			担当部局庁	自動車局		作成責任者		
事業開始年度	平成14年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	技術政策課		江坂 行弘		
会計区分	一般会計、自動車安全特別会計自動車検査登録勘定								
根拠法令 (具体的な条項も記載)	独立行政法人通則法第46条			関係する計画、通知等					
主要政策・施策	-			主要経費	文教及び科学振興、その他の事項経費				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	道路運送車両法に基づく自動車の安全・環境基準への適合性審査に必要な施設等を整理する。交通安全環境研究所に自動車等の審査を行わせるための施設等の整備に必要な経費および、運輸技術のうち陸上運送等に関する安全の確保、環境の保全及び燃料資源の有効な利用の確保を図るための調査、研究及び開発等を行わせるための施設等の整備に必要な経費。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	国の施設設備に関連した審査場施設の建替等や老朽更新に伴う施設の改修等のため全国に93箇所設置されている検査場について、耐震性能の不足等により利用者等の安全確保に支障を来す恐れのある施設や、漏水等の不具合などにより行政サービスに支障を来している施設について、不具合箇所の回収や建替等を行う。また、業務の質の向上に資する検査の高度化の推進を図っていく。道路運送車両法第75条の4の規定に基づき、自動車及びその装置の型式指定の際に保安基準に適合するかどうかの審査を行わせるための施設について、老朽化に対する改修や新しい基準に対応するための施設・設備の整備及び運輸技術のうち陸上運送等に関する安全の確保、環境の保全及び燃料資源の有効な利用の確保を図るための調査、研究及び開発等を行わせるための施設等の整備に必要な経費。								
実施方法	補助								
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算状況	当初予算	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度要求		
		補正予算	-	-	-	-	-		
		前年度から繰越し	1,188	9	-	-	-		
		翌年度へ繰越し	▲ 9	-	▲ 30	-	-		
		予備費等	-	-	-	-	-		
		計	3,750	2,779	3,741	3,841	4,062		
	執行額	3,526	2,555	3,601	-	-			
執行率 (%)		94%	92%	96%	-	-			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標年度	目標最終年度
	平成23年度～平成27年度の平均で平成22年度比10%減	受検者等の人身事故の削減	成果実績	%	▲ 24	24	▲ 48		
			目標値	-	-	-	-		
			達成度	%	-	-	-		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標年度	目標最終年度
	重大な事故の発生に係る度数率を年平均1.15以下※度数率は厚生労働省の基準を参照	受検者等の人身事故の削減	成果実績	-	-	-	-		
			目標値	-	-	-	-		
			達成度	%	-	-	-		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標年度	目標最終年度
	平成22年度比10%減	検査機器の故障等による閉鎖時間の削減	成果実績	%	▲ 57	▲ 34	▲ 32		
			目標値	%	▲ 10	▲ 10	▲ 10		
			達成度	%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標年度	目標最終年度
	年平均2,000時間以下	検査機器の故障等による閉鎖時間の削減	成果実績	-	-	-	-		
			目標値	-	-	-	-		
			達成度	%	-	-	-		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標年度	目標最終年度
	自動車及びその装置の型式指定の際に保安基準に適合するかどうかの審査を行わせるための施設について、確実に整備を行う。	整備実施軒数	成果実績	軒	4	2	1		
			目標値	軒	4	2	1		
			達成度	%	100	100	100		
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載								<input checked="" type="checkbox"/> チェック	

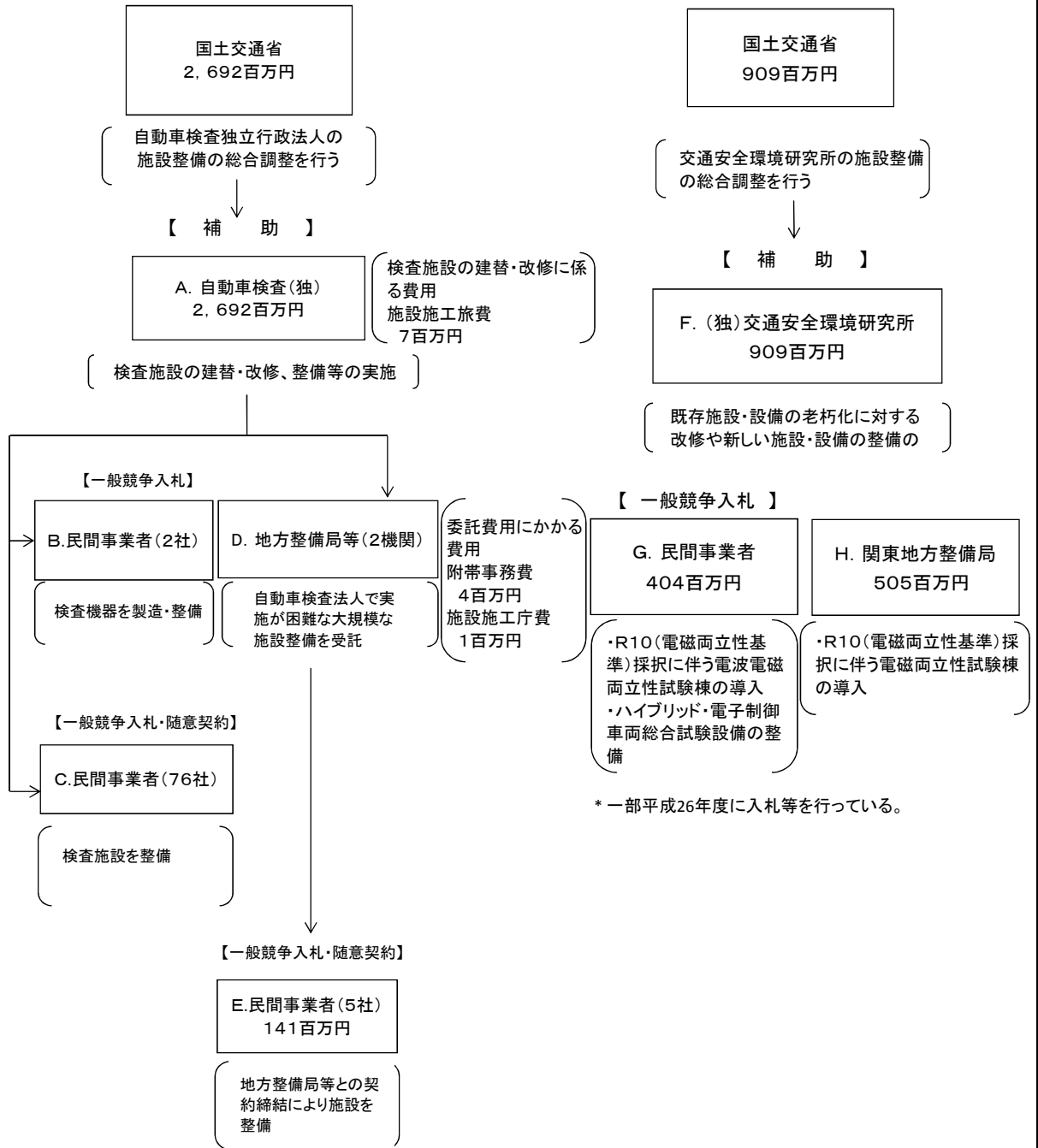
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込		
	活動実績	箇所							
確実審査を実施できるよう建替、改修等が必要な箇所を適切に実施。※箇所数は審査場の建替を除く	活動実績	箇所		228	65	93			
	当初見込み								
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込		
	活動実績	百万円							
施設整備費執行額	活動実績	百万円		1,066.3	278.5	867.3			
	当初見込み	百万円		1,121	305.9	886			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込		
	活動実績	百万円							
施設整備費執行額	活動実績	百万円		218	34.3	41.2			
	当初見込み	百万円		231	44	44			
単位当たりコスト	算出根拠		単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込		
	執行額/箇所数	計算式						百万円	9
				2127/228	1842/65	2573/93			
単位当たりコスト	算出根拠		単位	25年度	26年度	27年度	28年度活動見込		
	執行額/整備実施軒数	計算式						百万円	266.6
				1066.3/4	278.5/2	867.3/1			
平成28・29年度予算内訳(単位:百万円)	歳出予算目	28年度当初予算	29年度要求	主な増減理由					
	独立行政法人自動車技術総合機構施設整備費補助金	3,841	4,062	新交通システム車両の安全性評価試験施設、WLTP試験施設等の整備のための増					
	計	3,841	4,062						
政策評価、経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	政策	安全で安心できる交通の確保、治安・生活安全の確保							
	施策	自動車の安全性を高める							
	測定指標	定量的指標	単位	25年度	26年度	27年度	中間目標年度	目標年度	
		衝突被害軽減ブレーキの装着率	実績値	%	54.4	59.5	60.3	32	
			目標値	%					90
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係								
	自動車が保安基準に適合するかどうかの審査、自動車技術等に関する試験、調査、研究及び開発等を総合的に行うことにより、自動車の安全性を高めること及び技研究開発を推進することに寄与する。								
	改革項目	分野:	-						
	(第一階層) KPI	KPI (第一階層)	単位	計画開始時年度	27年度	28年度	中間目標年度	目標最終年度	
		-	成果実績						
目標値									
達成度	%								
(第二階層) KPI	KPI (第二階層)	単位	計画開始時年度	27年度	28年度	中間目標年度	目標最終年度		
	-	成果実績							
		目標値							
達成度	%								
本事業の成果と改革項目・KPIとの関係									
-									

事業所管部局による点検・改善

	項目	評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	道路運送車両法に基づき実施する、保安基準適合性審査、自動車等の型式審査、国が実施する関連行政施策の立案や技術基準の策定等に反映するための研究など、必要不可欠な業務に対して国費を投入する必要がある。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	同上
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	同上
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-	
	一般競争入札、総合評価入札又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。		
	競争性のない随意契約となったものはないか。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○	自動車安全特別会計(自動車検査登録勘定)は、受益者である自動車ユーザーからの検査手数料を財源としている。
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	今中期計画期間は、前中期計画期間と比較して編平均約20%予算を縮減している。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	同上
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-		
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	-		
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	-	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	予算の削減に努めている。
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	見合ったものとなっている。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	施設については成果物は十分に活用されている。

関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)						
	所管府省・部局名	事業番号	事業名				
点検・改善結果	点検結果	<p>・27年度においては、「R10(電磁両立性基準)採択に伴う電波暗室棟の導入」の1件と「R41,R51(騒音基準)採択に伴う試験設備の改造」の1件の施設整備事業が実施されており、当該事業に係る補助金は、「独立行政法人通則法」、「補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律」及び「独立行政法人交通安全環境研究所施設整備費補助金交付要綱」等により交付されており、同法令等に基づき、事業計画、事業遂行状況等の報告を受けることにより、用途及び実施状況を十分に把握できる体制を整えており、適正に予算が執行されていることを確認している。</p> <p>・地方検査部からの整備要望の集約を行い、必要性・優先度の精査を厳しく行ったうえで、限られた予算範囲内で地方検査部に対して実施箇所の決定を行っている。</p> <p>・地方検査部等は実施箇所の決定を受け、限られた予算の範囲で効率的且つ効果的な執行を行っている。</p> <p>・収入支出管理を厳正に行っており、支出先及び用途の把握は確実になされている。</p>					
	改善の方向性	引き続き、必要性・優先度の精査を厳しく行ったうえで、適正な運用を行う。					
外部有識者の所見							
行政事業レビュー推進チームの所見							
事業内容の一部改善	<p>事業の実施に際しては、競争入札の活用を徹底し効率化を図りつつ、自動車に係る新技術に係る基準策定を適切に支援できるような施設に改善すべき。また、今後も引き続き、本特別会計の収支、施設の老朽化等の状況を踏まえつつ、真に必要なものに限って整備を行っていくべき。</p>						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況							
執行等改善	<p>事業の実施に際しては、競争入札の活用を徹底し効率化を図りつつ、自動車に係る新技術に係る基準策定を適切に支援できるような施設に改善することとしている。また、今後も引き続き、本特別会計の収支、施設の老朽化等の状況を踏まえつつ、真に必要なものに限って整備を行う。</p>						
備考							
関連する過去のレビューシートの事業番号							
平成22年度	324,326,328	平成23年度	301,304,306	平成24年度	309,312,315		
平成25年度	197,199,431	平成26年度	191,193,410	平成27年度	195,197,427		

※平成27年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.自動車検査独立行政法人			B.(株)アルティア		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
その他	検査施設の新営、改修並びに検査用機械器具の製造及び据付	2,692.2	その他	自動車検査用機械器具の製造及び据付	591.1
計		2,692.2	計		591.1
C.(株)新電気			D.九州地方整備局		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
その他	審査上屋下廻りピット開口部設備改修工事	123.1	その他	佐賀事務所 傾斜角度測定上屋新設工事	108.1
その他	岩手事務所他8事務所 審査上屋照明設備等改修工事	62.3	附帯事務費	佐賀事務所 傾斜角度測定上屋新設工事	2.7
その他	山梨事務所他2事務所 審査上屋空調設備等改修工事	6.3			
計		191.8	計		110.8
E.牟田建設(株)			F.(独)交通安全環境研究所		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
その他	佐賀事務所傾斜角度測定上屋親切工事	105.8	その他	施設改修工事等	908.5
計		105.8	計		908.5
G.リケン環境システム			H.(株)本間組		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
その他	施設改修工事等	363	その他	施設改修工事等	402.5
計		363	計		402.5

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載

チェック

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	自動車検査独立行政法人	1011105001930	検査施設の新営、改修並びに検査用機械器具の製造及び据付	2,692.2	-	-	-	

B.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)アルティア	3011701013922	自動車検査用機械器具の製造及び据付	395	一般競争入札	4	91.9%	
2	(株)アルティア	3011701013922	自動車検査用機械器具の製造及び据付	196.1	一般競争入札	4	93.6%	
3	(株)イヤサカ	7010001000792	自動車検査用機械器具の製造及び据付	446.6	一般競争入札	4	91.9%	

C.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)新電気	4030001036755	審査上屋下廻りピット開口部設備改修工事	123.1	随意契約 (その他)	1	98.3%	
2	(株)新電気	4030001036755	石手事務所及び山形事務所 審査上屋照明設備等改修工事	17.7	一般競争入札	1	99.4%	
3	(株)新電気	4030001036755	鳥取事務所 審査上屋照明設備等改修工事	9.9	一般競争入札	3	81.4%	
4	(株)新電気	4030001036755	千葉事務所 審査上屋照明設備等改修工事	6.6	一般競争入札	1	92%	
5	(株)新電気	4030001036755	神奈川事務所 審査上屋照明設備等改修工事	6.3	一般競争入札	4	69.6%	
6	(株)新電気	4030001036755	八王子事務所 審査上屋照明設備等改修工事	6.3	一般競争入札	1	99.8%	
7	(株)新電気	4030001036755	野田事務所 審査上屋照明設備等改修工事	5.9	一般競争入札	1	98.7%	
8	(株)新電気	4030001036755	習志野事務所 審査上屋照明設備等改修工事	5.4	一般競争入札	1	99.4%	
9	(株)新電気	4030001036755	山梨事務所 審査上屋照明設備等改修工事	4.2	一般競争入札	1	99.2%	
10	(株)新電気	4030001036755	山梨事務所 審査上屋空調設備等改修工事	2.2	随意契約 (少額)	-	99.1%	
11	(株)新電気	4030001036755	多摩事務所 審査上屋空調設備等改修工事	2.2	随意契約 (少額)	-	98.2%	
12	(株)新電気	4030001036755	川崎事務所 審査上屋空調設備等改修工事	1.9	随意契約 (少額)	-	98.8%	
13	今井建設(株)	9030001042055	熊谷事務所 審査機器更新に伴う床面等改修工事	26.5	一般競争入札	1	99.5%	
14	今井建設(株)	9030001042055	埼玉事務所 審査上屋検査官控室等改修工事	24.6	一般競争入札	3	98.7%	
15	今井建設(株)	9030001042055	群馬事務所 審査機器更新に伴う床面等改修工事	24.3	随意契約 (その他)	1	98.2%	
16	今井建設(株)	9030001042055	群馬事務所 審査機器更新に伴う床面等改修工事	23.8	随意契約 (その他)	1	97.9%	
17	今井建設(株)	9030001042055	所沢事務所 審査上屋検査官控室等改修工事	15.6	随意契約 (その他)	3	99.2%	
18	今井建設(株)	9030001042055	熊谷事務所 審査上屋耐震補強工事	8.4	一般競争入札	1	98.8%	
19	今井建設(株)	9030001042055	群馬事務所 審査上屋耐震補強工事	2.1	一般競争入札	3	61.9%	
20	(株)三上工務店	2430001016347	北海道検査部 審査機器更新に伴う床面等改修工事	87.9	一般競争入札	2	98.4%	
21	日本電気(株)	7010401022916	高度化施設本部統括装置更改工事	79.9	一般競争入札	4	50.7%	
22	(株)小林建設	1030001002925	関東検査部 審査機器更新に伴う床面等改修工事	42.4	一般競争入札	2	98.4%	
23	(株)小林建設	1030001002925	八王子事務所 審査機器更新に伴う床面等改修工事	14.2	一般競争入札	4	50.7%	
24	(株)小林建設	1030001002925	関東検査部 審査上屋耐震補強工事	8.4	随意契約 (その他)	1	99.7%	
25	三貴(株)	6120001139266	奈良事務所 審査機器更新に伴う床面等改修工事	63.7	随意契約 (少額)	-	100%	
26	(株)大和建築設計	2030001086942	審査上屋下廻りピット開口部設備改修工事設計及び監理業務委託	28.6	随意契約 (少額)	-	100%	

別紙1

成果目標及び成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	25年度	26年度	27年度	中間目標	目標最終年度
								年度	年度
	運輸技術のうち陸上運送等に関する安全の確保、環境の保全及び燃料資源の有効な利用の確保等に資する調査、研究及び開発等を行う	整備実施軒数	成果実績	軒	2	1	1		
			目標値	軒	2	1	1		
			達成度	%	100	100	100		

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)大和建築設計	2030001086942	野田事務所他5事務所 審査上屋照明設備等改修工	3.5	随意契約 (少額)	-	100%	
2	(株)大和建築設計	2030001086942	土浦事務所他3事務所 審査上屋空調設備等改修工	2.1	随意契約 (少額)	-	100%	
3	(株)大和建築設計	2030001086942	群馬事務所他2事務所 審査上屋耐震補強工事監理	1.6	随意契約 (少額)	-	100%	
4	(株)大和建築設計	2030001086942	多摩事務所他3事務所 審査上屋空調設備等改修工	1.5	随意契約 (少額)	-	100%	
5	(株)ノリモトコーポ レーション	2011801013666	足立事務所 審査機器更新 に伴う床面等改修工事	40	一般競争入札	1	99.7%	
6	(株)ノリモトコーポ レーション	2011801013666	千葉事務所 審査上屋耐震 補強工事	11	一般競争入札	2	99.9%	
7	大木建設株式会社	2050001026500	茨城事務所 審査機器更新 に伴う床面等改修工事	29.4	一般競争入札	3	75.4%	
8	大木建設株式会社	2050001026500	茨城事務所 審査機器更新 に伴う床面等改修工事	19.6	一般競争入札	2	64.9%	
9	(株)渋谷組	6390001000847	東北検査部 審査機器更新 に伴う床面等改修工事	32.7	一般競争入札	3	81.4%	
10	(株)渋谷組	6390001000847	山形事務所 審査上屋検査 官控室等改修工事	12.6	一般競争入札	1	97.1%	